

超高反発ゴルフボール「韋駄天X」で話題のゴルフ専門店有賀園ゴルフ、  
テラーメイト現金カウンターを採用  
レジ周り作業の標準化で接客時間を創出



重量計測式現金カウンターを製造・販売するイギリスの Tellermate Ltd の日本法人テラーメイト・ジャパン株式会社（本社：東京都千代田区、代表：川崎安史）は、このたび関東を中心にゴルフ専門店を展開する[株式会社有賀園ゴルフ](#)への T-i<sup>x</sup>現金カウンター納入を発表し、11日に[ウェブサイト](#)にて導入事例を公開しました。

現金を重さで計測する技術は40年前にテラーメイトの創業者により開発され、その技術を搭載した重量計測式現金カウンターは当初、銀行向けに販売を開始し、現在では、大手コンビニエンスストアチェーン、小売店、飲食店を中心に全世界で25万台が稼働しています。1台でレジの紙幣、硬貨、金券、ハガキ類を計数するだけでなく、軽量で小型、持ち運びも可能です。キャッシュレス化により現金が少なくなることを鑑みて、大型の現金処理機の導入を躊躇されている企業を中心に問い合わせが増えています。



株式会社有賀園ゴルフ  
有賀史剛代表取締役社長

群馬県高崎市に本社を置く株式会社有賀園ゴルフは、自社で開発した超高反発ゴルフボール「韋駄天X」が120万個を超える売り上げを記録するなど、話題のゴルフ専門店です。

有賀園ゴルフでは、店舗での負担軽減、作業の効率化・標準化を目指し、2019年6月にテラーメイトの[T-i<sup>x</sup>2000 現金カウンター](#)を17店舗で導入しました。その結果、1日あたり約40%の作業時間削減、点検作業時間の標準化の実現に成功しました。

株式会社有賀園ゴルフの有賀史剛代表取締役社長は、「バックヤード業務を短縮することで売場に立つ時間も増え、売上UPが期待できます。最初は重さで金額がわかる機械のイ

メージが沸きませんでした。実際に触ってみて、使い易さと正確性に驚きました。今回導入した現金カウンターの従業員の反応がよくて大変満足しています」と話しています。

テラーメイト・ジャパンの川崎安史代表は「キャッシュレス化が進む中で、高額な現金処理機に投資できないというお客様のニーズに応えるコンパクトかつ経済的なソリューションを弊社は提供しております。作業の効率化だけでなく、作業の標準化にも寄与するため、有賀園ゴルフ様のように、バックオフィス作業を効率化し、より多くの時間を接客時間に充てたいというお客様に最適です。今後もお客様のニーズに応える製品を提供していきたい」と話しています。

## テラーメイトについて

テラーメイトは、40年前に、現金を重さではかり正確かつスピーディーにカウントする革新的な技術を発明しました。現在、テラーメイトの現金管理ソリューションは、グローバルに展開するコンビニエンスストア、ファストフードチェーン、スーパーマーケットチェーンや銀行など、全世界で採用されています。テラーメイトは、英国本社において技術開発、製造および販売を一貫して手がけており、アトランタ、パリ、ハイデルベルグ、バルセロナそして東京の各オフィスを通じて全世界のお客様に製品を届け、店舗における現金管理の可視化や違算金の低減に貢献しています。詳細については [www.tellermate.com](http://www.tellermate.com) をご覧ください。

使い方がすぐにわかる製品紹介ビデオは [こちらから](#) ご覧いただけます。

### <お問い合わせ先>

テラーメイト・ジャパン株式会社

〒102-0092 東京都千代田区隼町 3-19 清水ビル 3F

セールス&マーケティングマネジャー

ミンキネン詩穂

電話：03-5357-1888

e-mail: [shiho.minkkinen@tellermate.com](mailto:shiho.minkkinen@tellermate.com)